

高次脳機能障害研修会を9月29日に松本市で開催します

高次脳機能障害のある方への理解促進と支援の充実を図るため、高次脳機能障害の当事者やその家族、保健・医療・福祉関係者、教育機関や高次脳機能障害に関心のある方など、広く県民の皆様を対象として、研修会を開催します。

日時 令和8年9月29日（火） 15：00～16：30 （14：30に受付開始）

場所 松本市勤労者福祉センター 大会議室（松本市中央4丁目7番26号）

主催 長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会
（長野県及び長野県が指定する高次脳機能障害支援拠点病院で構成）

内容 講演「脳卒中の早期発見と再発予防」
～ 知っておきたい3つの症状と高次脳機能障害～
介護老人福祉施設 わかたけ富岡 常勤医師
横浜労災病院脳神経内科応援医師 今福 一郎 先生

対象者 高次脳機能障害の当事者やその家族、保健・医療・福祉関係者、教育機関、
その他職種を問わず高次脳機能障害に関心のある方

参加費 無料

参加方法 会場での受講
定員 276名（先着順）

申込方法 9月25日（金）までに別紙チラシ裏面の参加申込方法に記載の2次元バーコード等から申込みをお願いします。

高次脳機能障害とは、交通事故や病気などにより脳に損傷を受けた結果、記憶障害・注意障害等の認知障害などが残り、日常生活や社会生活（就学、就労等）に支障が生じた状態をいいます。身体の障がいを伴わないこともあるため、外見上は障がい分かりにくく、周囲の理解も得られにくいことから、ご本人やご家族の負担が大きいものとなっています。

【あいサポートマーク】



長野県は、「信州あいサポート運動」により、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）を目指します。

（問合せ先）

担 当 健康福祉部障がい者支援課管理係 和田
電 話 026-235-7103（直通）
026-232-0111（代表）内線 2385
ファクシミリ 026-234-2369
電子メール shogai-shien@pref.nagano.lg.jp